



愛車を 買い換える前に

流れと手順の要約書

村上@アイフォテック

目 次

1. 車売るならまずは愛車を手放すまでの流れを知ろう
2. 走行距離が長いと査定に響く？車買取の実情
3. 友達に車売る。メリットとデメリットは？
4. 一括で車査定するサイトの流れ
5. 車一括査定での売却の体験談

車を売るならまずは愛車を手放すまでの流れを知ろう

愛車を売るのは時と場合にもよりますが、辛いものです。

しかし、次々新車を変えるほどの資金を持っている訳ではない。

買い替えのために資金を作る。

そのためには、少しでも高く買い取って欲しいもの。

そこで、まず気をつけておくべき事柄として。

まず持っていく前に車全体を掃除しておきます。

そして買取店を探して査定してもらう。

この時3店ほどは買い取り店をさがしておきます。

理由は一番高い値段をつけてくれるお店に売りたいからです。

買い替えの事情があるのなら、下取り価格がいくらかなのか。

それが最重要となります。

査定時には次の必要な書類（自動車検査証、自賠責保険証明書、印鑑登録証明書、自動車納税証明書など）を揃えて持参します。

高く買い取ってもらうためにも最初から準備しておきます。

こちらの本気度が伝わらないといい加減な価格をつけられてしまいます。

これが順調に進めば2日くらいで入金されます。

これは一般的な方法です。

走行距離が長いと査定に響く？車買取の実情

50,000キロが一つの目安にはなりますが、それ以上に走行距離以上に車の年式車種とか、改造の度合いとかコンディション全体を見られます。

50,000キロが目前で、そのタイミングで売りたいというときは、50,000キロを越える前に査定を受けたほうがいいのかもしいかなのは確かです。

ただ、実際には車の車種とか年式と言った、販売店にとってはお客様に売れる車種かどうか？

それがまず査定対象となります。次いで車のコンディション。エンジンの具合とか修理の度合いがどれくらい必要な車なのか？

そういうの見られます。

友達に車売る。メリットとデメリットは？

友人・知人に売るときは、特に注意が必要です。

つい軽い気持ちで手続きを進めてしまいがちです。

知っている人相手だからメリットしか考えない人もいますが、デメリットも当然あります。

メリットとしては、

- 一つは高値でも買い取ってくれる。
- 二つ目として、改造車でも買い取ってくれる。
- 三つ目は、消費税が不要なこと。
- 四つ目は、知り合いだからという安心感。

などがあげられますが、当然デメリットもあります。

デメリットとしては、

(1) 友人関係が壊れる可能性あり。

友人同士ですから多分、契約書などは交わさないでしょうし、支払い金額で揉める可能性も大きい。

(2) 車の状況を見抜けないので、不良品を買わされることもある。

正式なディーラーに出せば車のコンディションを見た上で査定しますから問題はでませんが、友人相手となると遠慮が出てくることもあるので、これがキッカケで交友関係が破綻することもあります。

(3) 手続きでの揉め事あり

持ち主をすぐに変更しないと自動車税を支払うようになります。保険の切り替えも必要です。

素人同士で売買すると色々と問題が多発します。

お金のやりとりが出る売買を友達同士でやる時は、諸手続きをしっかりと準備してから進めましょう。

忘れてましたが、友達同士ではマイカーローンは組めません。

各種名義変更も忘れずにやりましょう。

県外の友人に売る時はさらに自動車税を忘れがちになるので、ここも重要ポイントです。

(3)

一括で車査定するサイトの流れ

一括車査定サイトとは、文字通り複数の買い取り査定サイトを一箇所でまとめてくれるサイトを指します。

複数のサイトで査定して、それをまとめてくれますから、一番高いところへ販売できるメリットがあります。

基本的な流れは、

- (1) インターネット申し込み
- (2) 査定依頼先を選ぶ
- (3) 選んだ買取業者より電話あり
- (4) 査定のための何う日時を決定（決してダブらせないように）
- (5) 複数の買取業者の査定が一通り終わりましたら見積もりを受け取る。
(相見積もり)
- (6) 満足いく買い取り業者と売買契約
- (7) 引渡し日に車を引き渡し。
(または店舗に持っていく。できれば来てもらうのがいい)
- (8) 入金確認

以上が基本的な流れです。

この時、上記した通り、書類などは事前に準備しておきましょう。

売る気持ちは本気だという姿勢を見せる必要があります。

これがないと、買取業者も本気で見積もってくれません。

車一括査定での売却の体験談

ご本人の体験談をインタビューされて編集されてある記事は下記サイトで詳細がご覧いただけます。

https://kuru-satei.com/kuruma_ikkatsu/ikkatsu_taiken.html

ここでは、要点を拾い上げて掲載させていただきます。

最初にあの中古車買取で有名なカーセンサーを利用。
買い替えが目的。

目的とする買い替え車種を持っているメーカーとして、
トヨタ、日産、ホンダ、スズキ

と主要なディーラーに下取り価格を提示してもらった。

ここまでは自分で個別にあたった。

そこで友人に、「一括査定するサイトを利用したら？」と言われ、

ガリバー、カーチス ネクステージの3社を使った。

出張査定依頼。

当初トヨタ、ホンダ、日産、スズキの各ディーラーを回って出してもらった金額が最大で91万円。

その後、ガリバー、ネクステージ、カーチスに一括査定したら 何と！10万円以上の開きが出た。
最大で105万円。

91万円の査定だった車が105万円に！！

105万円を出したのはカーチスだが、1週間ほどの思案の末ガリバーに電話をしてみた。
「120万円だったら契約します」と伝えて店舗に来て欲しいと言われて再査定した。
その結果が、103万円とだした査定額が95万円と告げられた。

120万円にできない理由を聞かされても、買い取って欲しい側にはそんな理由は聞く気はない

ので、すぐに帰ろうとしたその時、

「120万円にできるかも、です。少し待ってください」
と言われ待った結果、
「やっぱり、95万円です」と言われる。

この時、人生でガリバーだけは絶対使わない！と誓った日となった。

しかし、最終的には売る必要があったので、カーセブンに
「108万円だったら売ります」とかけあったところ、
その額面で通り売ることが決定。

詳細は、上記の体験談サイトをご覧ください。

https://kuru-satei.com/kuruma_ikkatsu/ikkatsu_taiken.html

ここまで書いてきて、思ったのですが査定額が10万円も開いたらそちらへ行くべきですが、基本はそれほど大きな開きはできません。

一番いいのは、詳細な入力項目のあるカーセンサーで自分で業者を選択するのが、もっとも最適な買取業者をマッチングしてくれる。

そんな気がした、とまとめてありました。

